



発行 東京片貝会
埼玉県新座市栄1-5-5
(〒352-0014) 阿部修次
電話 0484-78-4494

東京片貝会創立四十周年記念総会

上野精養軒で開催

期日 平成11年7月11日(日) 正午
会場 上野 精養軒

皆様には、かねてよりお知らせ致してきました通り、第40回片貝会総会を左記の通り開催致します。

昭和35年に、第一回総会が開催されまして、諸先輩、会員、故郷の皆様方の「ふるさとを愛する心」で、記念すべき40回の総会を迎えることができました。

東京への第一歩、懐かしい「ああ上野駅」の上野精養軒で開催致します。皆様、是非万障お繰合せのうえ、御家族の皆様も一緒に「片貝」を味わいにご出席をお願い致します。

なを、片貝の各クラスの代表の方にも、御案内をする予定です。

記

一、日時 平成11年7月11日(日) 正午(十一時より受付)

一、会場 上野精養軒(台東区上野公園4-58)

電話 ○三三三八二一〇二一八

JR 上野公園口から徒歩5分

地下鉄 銀座線上野から徒歩10分

日比谷線上野から徒歩10分

京成線 上野駅から徒歩5分

一、会費 一〇、〇〇〇円

総会の催し 一、片貝より伝統芸能保存会による「木遣り」「シヤギリ」

「巫女爺」(めっこんじさ)の上演。

一、片貝商工振興会による物産店。

お願い 返信は6月20日までに届くようお願い致します。

四十周年を迎えて

会長 阿部修次

戦後間もなく先人達が準備され、創立された東京片貝会が、今年には四十周年の記念総会を迎える事が出来ました。

これも会員の皆様や、故郷片貝の方々の御理解、御協力のお陰と心から御礼申し上げます。

今後共、会の発展を願って役員一同心新たにしておりますので前にも増しての御指導とご支援の程、宜しくお願い致します。

創立四十周年『東京片貝会の歩み』

第一回の総会は、昭和三十五年開催された。会の創立は、昭和三十四年の八月である。

それ以前の歩みとしては、大正十三年母校の同総会の設立に合せ、東京支部が昭和始めに結成されている。毎年お盆と正月休みに会合が開かれた。昭和四年には、同窓会が母校に校旗を寄贈、昭和六、七年に東京片貝会旗を新調した。しかし、その後会の活動が低調となり、休止の期間が続いた。

終戦後、十余年を経過して片貝出身の有志の努力により名簿が作成された。ここに、「東京片貝会」が誕生し、第一回の総会が開催された。

その後の会の活動は、会員皆様の知恵と御協力、故郷との深い連携で盛り

会の動き

常任理事会

於：池袋カンボ会館 11 11
・、新年会の件 18名

・、四十周年の件

新潟県人会新年会出席 30
於：ROXニューオオタニ

阿部会長、黒崎副会長
新年祝賀会 1 31
於：県人会館 75名

・面を参照下さい。
理事会 2 27
於：池袋カンボ会館 12名

・、四十周年の件
・、じよんのび会の件
第四回じよんのび会 4 10 11

箱根強羅ユートピア箱根
・面を参照下さい。

旅行、故郷の行事、お祭りなどへの参加と活動している。

また、新潟県の県人会の郷土会としても参加している。

県人会は東京を中心に百二十を数えるが中でも片貝会は大規模で「シヤギリ」「木遣」まである特徴ある会となつている。

東京片貝会 会費

会費は、年々〇〇の円とさせて頂いております

会報と同封されます郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願いします

母校をお願致します
・面を参照下さい

・面を参照下さい

・面を参照下さい

・面を参照下さい

・面を参照下さい

・面を参照下さい

新年祝賀会 本年も盛大に

平成11年1月31日 新潟県人会館

新年祝賀会は、1月31日暖かい穏やかな陽射しの中、新潟県人会館で開催された。今回は、故郷から吉井町議...

阿部修次会長の挨拶では、関小千谷新市長の誕生のお祝いと40周年記念行事として、名簿作成し配布したこと、7月に記念総会を開き、片貝の物産展、郷土芸能の出演と盛大に開催するので、大勢の皆様に参加をお願いされた。

- 「新年会出席者氏名(会員)」 相崎勇次、小川茂雄、早川松太郎、山口ヨシ、芋川とし、丸山春、山口三郎、浅田鉄二、黒崎孝造、小宮良夫...



全員で木造りの合唱、万歳三唱を行い、最後に佐藤副会長から7月の再会を誓い終了となった。

お礼 左記の会員の方々よりご祝儀 およびご寄付を頂きました。 (敬称略順不同)

- 「昭和31」 藤塚 悟、小宮善典、芝 満男、諸我時夫、吉井信三、本田秀幸、松井京子...

☆会員名簿より削除

- 高野誠春 (昭和26) 〒120-0015 東京都足立区2-4-3-9...

☆転居・表示変更

- 昭和4年卒 藤塚栄三郎 〒272-0836 市川市北国分3-14-8...

雪車 雪車 雪車 雪車 雪車 雪車 雪車 雪車 雪車 雪車...

【御逝去】 謹んで哀悼の意を表します 9月17日 酒井 ミヨ...

東京片貝会・会計報告 (自 平成10. 4. 1. 迄 平成11. 3. 31.) Table with columns for income and expenses.

東京片貝会40周年 寄付金 40周年記念総会は御案内の通り、7月11日、上野精養軒の3Fを借り切り、故郷からも参加を頂き、可能な限り盛大な開催を計画されています。

母校を励ます会・報告

温かいご支援ありがとうございます

母校を励ます会は、三代目會長佐藤量八氏の御提唱で始まり、十八年目に入っています。

皆様方の暖かいご支援を頂き、協力者延べ、五四人、募金総額四百六十数万円に達しております。

小、中学校へ図書券の贈呈先輩の講演会の開催と活動しています。

子供の頃「心に残った言葉」「感銘、感動を受けた本」は、人生の宝として、夢を与え心の支えとなってくれるでしょう。今までに沢山の生徒さんから、お礼の便りを頂いています。

今後とも、暖かい母校への励ましを宜しくお願い申し上げます。

「募金協力者氏名」

(敬称略・順不同)

〔昭和21〕

相崎勇次、小川茂雄、山口ヨシ、芋川トシ、山口三郎、黒崎孝造、佐藤彦二、小宮良夫

〔昭和21〕

小宮繁雄、黒崎音吉、岩片智恵子、丹治きみ、松下利夫、木村百合子、山口光雄、浅田栄三、小宮幸雄

〔昭和21〕

清水敏雄、阿部修次、吉原三代治、安達弘男、神林勝夫、新野次朗、黒崎正、佐藤孝二、中村恵美子、横尾ミチエ、新沢須美、倉田京子、安藤真理子、佐藤祐一、吉原勉、浅田昇司〔昭和31〕

〔昭和31〕

藤塚 悟、小宮善興、芝 満雄、黒瀬良子、大塚国夫、諸我時男、吉井信三、小野塚和夫、内藤富美子

〔昭和31〕

以上42名

母校を励ます会・会計報告			
(自 平成10. 10. 1. 至 平成11. 3. 31.)			
取 入	109,500	支 出	35,000
基 金 (42名)	109,500	講師お礼 交通費	20,000 15,000
通算会計 (昭和58. 5. 1. ~平成10. 3. 31.)			
取 入	4,910,911	支 出	3,758,525
基 金 (延1,516名)	4,613,700	寄付図書 (16回)	3,400,000
寄付利息	35,000	講演会 (15回)	190,000
	262,211	会費補助	35,000
		印刷・郵券	82,684
		交通費	45,000
		事務費	5,738
		雑 費	103
		現在高	1,182,419
		内訳	
		定額貯金	780,000
		郵便貯金	402,419
		郵便振替	0
平成11年3月31日			
上記の通り報告いたします。			
会計 新野 次朗・吉井 信三			
上記は適正であることを認めます。			
会計監査 吉原 三代治・佐藤 孝二			

会員短信

新年会の御案内のお返事で、出席できない方々から沢山のお便りを頂きました。

是非、次回の会のご出席をお待ちしています。一部を紹介いたします。(敬称略・順不同)

黒崎敬五郎 (昭6)

大病のため失礼します。

芝 三四司 (昭8)

暮れから体調をこわし、現在も通院のため欠席致します。

小嶋京子 (昭18)

40周年総会には、是非出席させて頂きたいと思っております。

佐藤道雄 (昭18)

小生腰が痛くて困っています。妻の病気が進み介助が必要です。

内海光子 (昭16)

役員の方々のご苦勞に感謝しながら、会報を楽しみに致して居ります。

青木寛代 (昭17)

何時もご苦勞様です。法事と重なり欠席とさせて頂きま

す。

五十嵐定雄 (昭20)

膝の具合がいま、悪いので残念ですが欠席させて頂きま

す。

早見ヒサ (昭21)

会報ありがとうございます。繰り返し読ませて頂きました。

岸田トシ子 (昭21)

体調不良のため欠席致します。いろいろお世話ありがとうございます。ご座居ます。

吉原栄一 (昭22)

七月の40周年総会には出席したいと思っております。いつも片貝の今の情報を有り難う御座います。

友田善智 (昭22)

いつもご案内頂き有り難う御座います。

本田善一 (昭26)

夏の40周年記念総会には出席させて頂くつもりです。いつもお世話様です。

山崎勝子 (昭26)

娘の看病のため欠席させて頂きます。

山田耕平 (昭32)

残念ですが仕事のため出席できません。

〔御逝去 (片貝町)〕

謹んで哀悼の意を表します。

小林文雄氏 94才 (一月)

浄照寺二十六世住職

山村理策氏 75才 (三月)

青少年協会会長

第四回じよんのびの旅

春の強羅と宮城野桜

4月10日

日

新宿の上曜日午後、時半、訛りの強い19人がロマンスカーに乗り込んだ。快適なスタートとほぼ同時に、じよんのび会恒例となったようなオーブンニングもスタート。それは、

風呂も何回も入り「じよんのび」の一夜を過ごした。翌朝十時過ぎ、宿のバスで宮城野に下り、御馴染みの「いなば荘」を訪ねた。この宿は早川堤に近く、堤は桜の名所である。

ところが「花よりダンゴ」と桜見物に出掛けた高尚の人は数人：またまた宴会の開始。強羅の山口三郎さんの差し入れのビールと酒、いなば荘手造りのつまみで頂くと、う豪華さ。少し疲れれば、名物の薬湯に浸かる：名残を惜しみながら、時過ぎ、宮城野の桜を後にして帰路に着いた。

時間もゆつたり、景色(桜)もバッチリ(?)。お酒もお風呂も言うことなし、本当に「じよんのび」の旅でした。リゾートホテルメンバーの藤塚悟さん、強羅の山口さんいなければ荘さん感謝々々。

旅参加者
太刀川善蔵、吉原俊六、浅田栄三、小宮幸雄、三重掘清、神林勝夫、新野次朗、安達和三、阿部修次、黒崎勝、藤塚悟、大塚国夫、芝満男、山口京、上田益美、江澤キヨ、石川春子



スケッチ 浄照寺 (小宮)

ふるさと・は・今

H10年12月から
H11年5月まで

母校近況

■小学校

第29回県ジュニア美術展覧会に応募された計二万七千九百七十七点の審査結果、片貝小学校から、絵画部門3名、デザイン部門1名の作品が奨励賞に選ばれた。

2月9日「新一年生の一日入学」が行われた。今春の新一年生は、男子15名、女子23名の計38名。少子化が顕著で1学級で入学の初体験をした。また卒業生は72名である。

■中学校

女子バレー「四尺玉カップ」ベスト8

片貝町体育協会会長「四尺玉カップ」争奪第五回近県女子バレーボール大会が11月14日、

15日開催された。出場は近県9県13チームと県内23チームの36チームの参加で、ベスト8まで進出したが、夢は果たせなかった。

強いぞ・片中バスケット

中越親善バスケット優勝

第30回中越地区中学校親善バスケットボール大会(片貝町体育協会主催)が1月17日12チームにより開催され、見事六年ぶり、八度目の優勝で節目の大会に花を添えた。

新人BSN杯も制す

第13回BSN杯県中学選抜新人バスケットボール大会が新潟市で開催され、各地の強豪を破り、10年ぶり2度目の優勝をした。

明るい家庭づくり作文

平成10年度「明るい地域社会・家庭づくり」 「家庭の日」に関する作文コンクールの小学校の部で、片貝小の3名が奨励賞を受賞した。

一年 石澤美子

四年 藤塚香織

五年 山村かおり

片貝町同窓会入会式

今年中学を卒業する3年生の同窓会入会式が3月4日行われた。新同窓会員は70名で「翡翠会」と名付けられた講話と「木遣」の指導があった。

片貝中同窓会入会式

今年中学を卒業する3年生の同窓会入会式が3月4日行われた。新同窓会員は70名で「翡翠会」と名付けられた講話と「木遣」の指導があった。

片貝中同窓会入会式

今年中学を卒業する3年生の同窓会入会式が3月4日行われた。新同窓会員は70名で「翡翠会」と名付けられた講話と「木遣」の指導があった。

片貝中同窓会入会式

今年中学を卒業する3年生の同窓会入会式が3月4日行われた。新同窓会員は70名で「翡翠会」と名付けられた講話と「木遣」の指導があった。

片貝中同窓会入会式

今年中学を卒業する3年生の同窓会入会式が3月4日行われた。新同窓会員は70名で「翡翠会」と名付けられた講話と「木遣」の指導があった。

町政近況

ヤッタ！関広一市長誕生

小千谷市長の政治姿勢に問題あり、とりこり運動に端を発した市長選挙は、11月29日投票が行われ、約3、900の大差で関広一市長が誕生した。片貝町から初めての市長である。(町裏五区)

また関氏は、11月に地方自治功労により藍綬褒章を受賞されている。



佐藤邸跡

かたかいふれあい公園竣工式

町民待望の佐藤邸跡の片貝ふれあい公園けやき園が完成し、12月12日竣工式が挙行された。大勢の町民が訪れ、建



物の中を見学したり、庭を散歩したり楽しんだ。会員の皆様も帰省の際は立ち寄り下さい。

紺仁の松井さん

原宿で染織展盛況

紺仁の松井さんと織工芸社の樋口さんは、「小千谷染織二人三脚展」海を染め星空を織る」が12月17日から4日間、表参道の新潟館ネスパスで開催され、千人を超える大勢の来場者で賑わった。

平成10年度片貝十大ニュース

J A片貝町は大晦日に恒例となつている十大ニュースを発表した。一位は、関広一氏市長に就任と自治功労藍綬褒章受賞、二位は「けやき園完成」、三位「本格的な流雪溝工事始まる」四位「J A片貝友田新組合長就任」五位「国道17号バイパス完成」以下省略

不況下の二年語り

浅原神社賽銭ダウン
浅原神社は今年も除夜の鐘代わりに百八発の花火を打ち揚げ、三千五百人の二年語りの人達で賑わった。しかし入出の割には賽銭が、割ダウン、不況の影響がでたとの話。

市内一 豪快な寒の神

市内最大規模を誇る片貝町の寒の神行事は、浅原神社をメイン会場に15日夜にわたって多彩な催し物が行われた。

夜の部は、四十二才の厄年を迎えた西戌会の福もちまき成人愛郷会の小寒の神点火、



そして高さ7米以上大寒の神に点火され、バックには、ナイヤガラなどの仕掛花火や打ち上げ花火が開き豪快な寒の神となった。

また、つくみ会の五百個のホンヤラ洞も幻想的な感動を与えていた。

沼田千洲額縁(株)全焼
1月11日の夜、沼田にある千洲額縁(株)新工場(本社東京)から出火、2階建の工場と平屋建の製品倉庫など千三百平方メートルを全焼した。怪我人は出なかった。

米寿の皆さんおめでとう

二十五名の方へ記念品を
J A片貝町では今年米寿を迎えた管内25名(明治生まれ男4名、女9名、大正生まれ男3名、女9名)にお祝い状と金杯、お菓子を本人に届け長寿を祝った。

本田善治翁胸像着々

四尺玉花火打ち揚げ成功を筆頭に、片貝まつりを全国に知らしめた功労者・故本田善治氏の胸像を建立しようとして、友人など有志は実行委員会を組織、準備を進めていたが、いよいよ着工となった。

建立場所は浅原神社境内で除幕式が5月22日現地で行われる。募金も目標の五百万円をオーバーしたとのこと。

小千谷市議選

片貝町から2名当選

市議会議員選挙は4月25日投票で片貝町の吉原正幸氏が史上最多得票でトップ当選を果たした。安達稔氏も堂々9位(市議総数23人)につけた。今回は小林光紀氏が直前に断念し、関広一氏は市長となり2名の立候補であった。

先生異動

小学校
転出 岩田忠満校長
転入 福原博夫校長

中学校

転出 鈴木道教頭
転入 見附第一小学校長へ

あとがき

連休に帰省し、朝日山古戦場へ登りました。頂上から片貝が良く見え、緑が一杯でした。深呼吸して頑張りました。